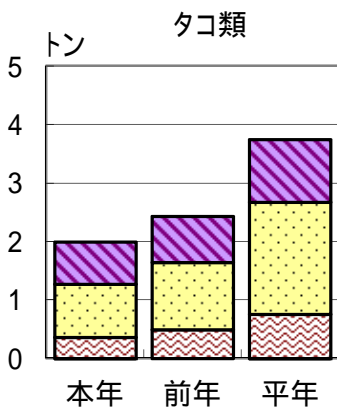
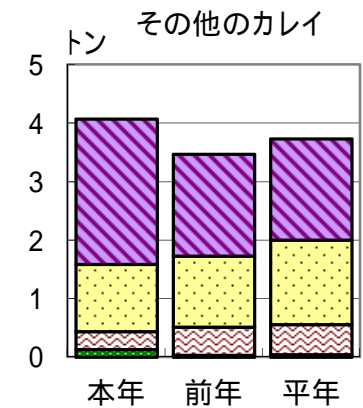
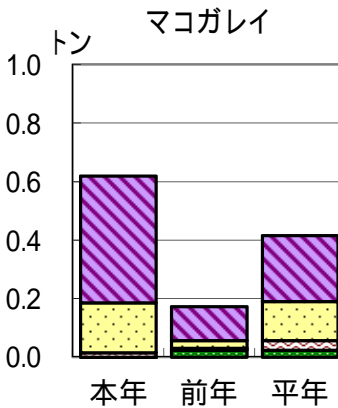
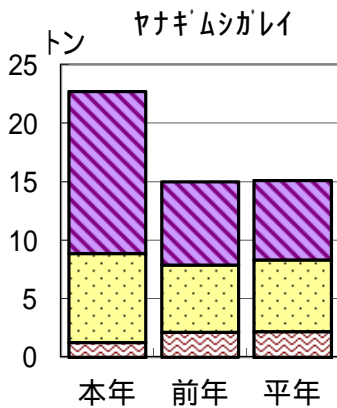
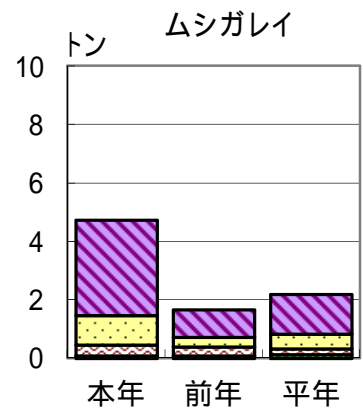
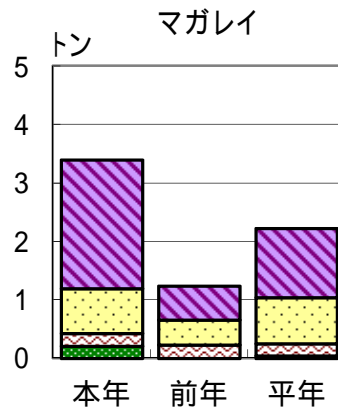
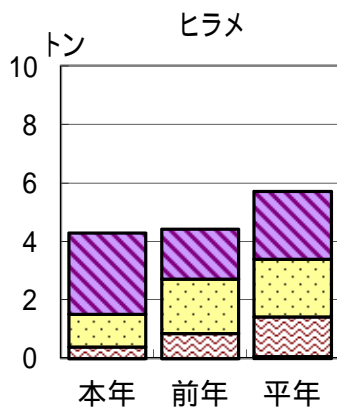


板びき網 新潟県内主要地区の水揚量 (平成25年1月分)

単位:トン

地区	魚種	ヒラメ	マガレイ	ムシガレイ	ヤナギムシガレイ	マコガレイ	その他のカレイ	タコ類
山北町		2.78	2.20	3.25	13.84	0.43	2.48	0.73
岩船		1.12	0.77	1.01	7.58	0.17	1.15	0.91
新潟		0.34	0.21	0.38	1.22	0.01	0.31	0.34
二見		0.05	0.21	0.09	0.06	0.00	0.13	0.02
計		4.29	3.39	4.73	22.70	0.61	4.07	2.00
前年		4.42	1.24	1.67	15.02	0.17	3.47	2.44
5年平均		5.72	2.22	2.19	15.12	0.42	3.73	3.74



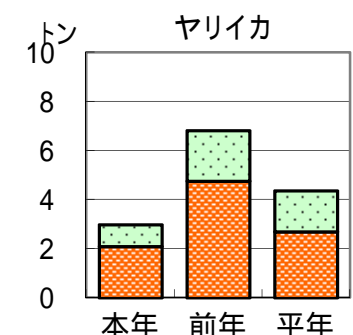
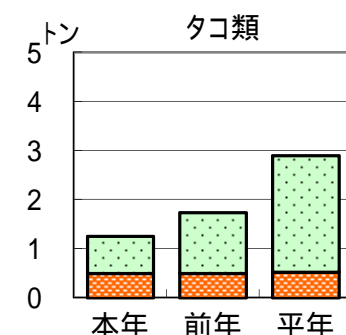
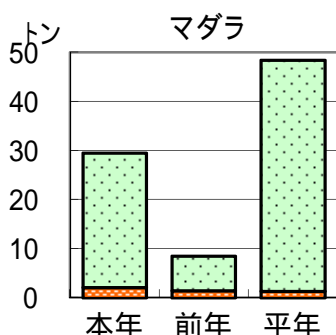
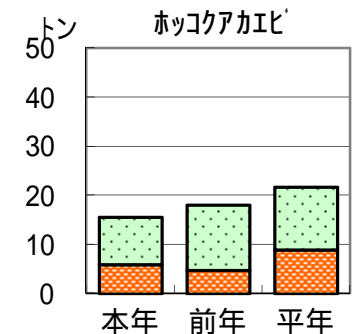
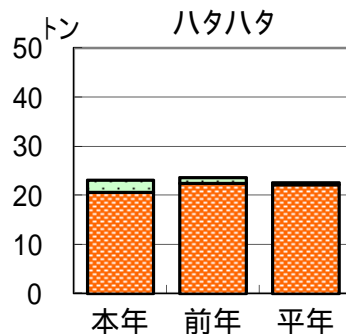
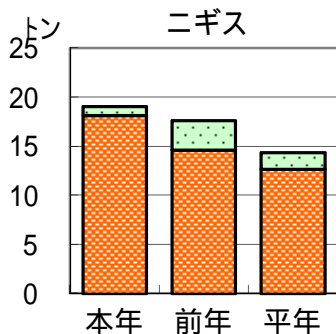
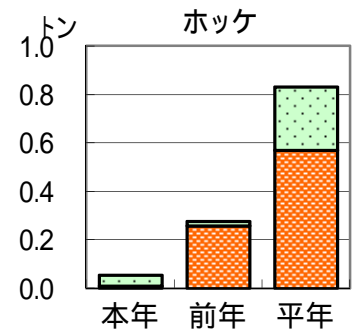
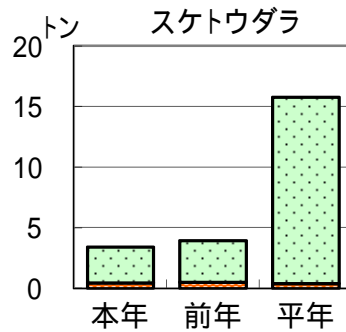
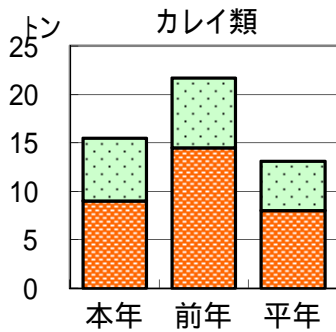
・1月の延べ出漁隻数は、前年比119%、平年比103%となりました。
 ・主要4地区の漁獲量は73トンで前年比120%(金額118%)、平年比115%(金額103%)となり、前年及び平年を上回りました。
 ・ヒラメは前年並みでしたが、平年を下回りました。
 ・マガレイ、ムシガレイ、ヤナギムシガレイは前年及び平年を大きく上回り、1月も引き続きカレイ曳が中心の操業となっています。漁獲の主体はヤナギムシガレイで、前月同様、体長14cm前後の小型魚の割合が高くなっています。
 ・タコ類は低調が続いています。

底びき網等 新潟県内主要地区の水揚量 (平成25年1月分)

単位:トン

地区	カレイ類	スケトウダラ	ホッケ	ニギス	ハタハタ	ホッコアアカビ	マダラ	タコ類	ヤリイカ
山北町	3.02	2.26	0.04	0.65	2.52	1.18	17.98	0.46	0.39
岩船	1.09	0.68	0.00	0.20	0.07	0.22	8.43	0.09	0.10
新潟	2.41	0.06	0.00	0.06	0.00	8.13	1.01	0.21	0.42
出雲崎	2.94	0.35	0.00	2.20	1.96	0.03	0.94	0.23	0.65
名立	0.02	0.00	0.00	0.00	0.09	0.70	0.01	0.01	0.00
筒石	3.19	0.02	0.01	11.99	1.49	0.19	0.93	0.13	0.70
能生町	2.80	0.06	0.00	3.93	16.97	3.55	0.20	0.10	0.75
糸魚川	0.06	0.01	0.00	0.00	0.06	1.51	0.01	0.02	0.00
計	15.53	3.44	0.05	19.03	23.16	15.51	29.51	1.25	3.01
前年	21.69	3.92	0.28	17.64	23.64	18.01	8.52	1.73	6.80
5年平均	13.12	15.77	0.83	14.36	22.59	21.74	48.31	2.90	4.37

■ 山北町～新潟 ■ 出雲崎～糸魚川



- ・1月の延べ出漁隻数は前年比105%、平年比97%でした。
- ・主要8地区の漁獲量は181トンで前年比107%(金額106%)、平年比84%(同95%)でした。
- ・カレイ類は、平年を上回りましたが、前年を下回りました。ニギスは前年をやや上回りました。
- ・ハタハタは前年及び平年並みでした。上越海域では小型のハタハタが主体で漁獲されています。
- ・マダラは平年を下回りましたが、前年の3倍以上の漁獲でした。
- ・ヤリイカは前年及び平年を下回り、前年の半分以下の漁獲でした。
- ・スケトウダラは前年並みでしたが、平年を大きく下回り、漁獲が少ない状況が続いています。
- ・その他の魚種(全漁法)では、マダイが前年比120%、ズワイガニ(雄)同158%(雌)128%、アンコウ同60%でした。

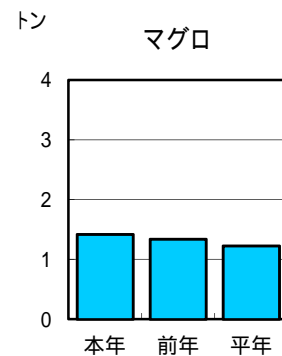
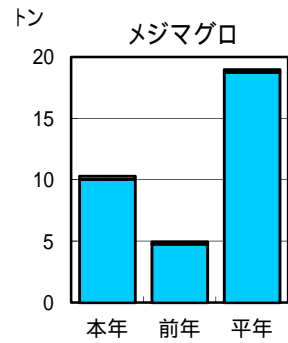
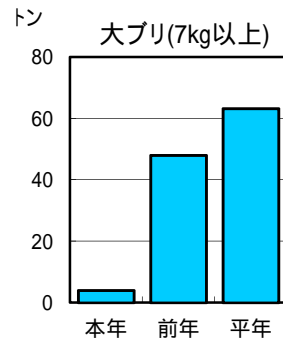
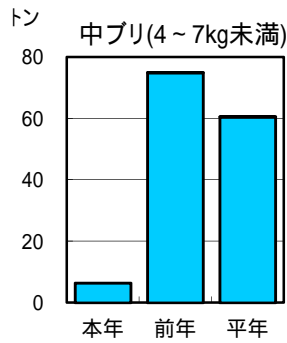
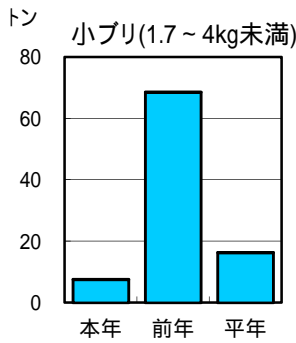
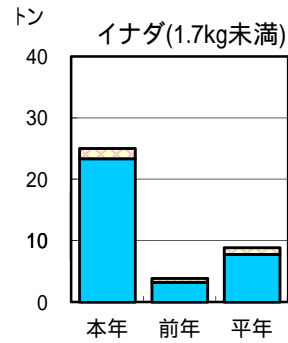
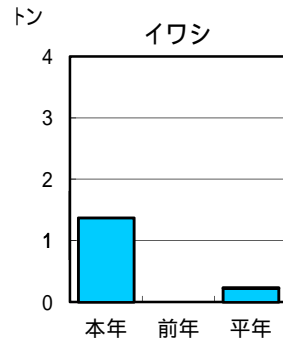
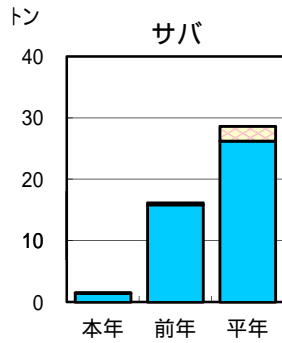
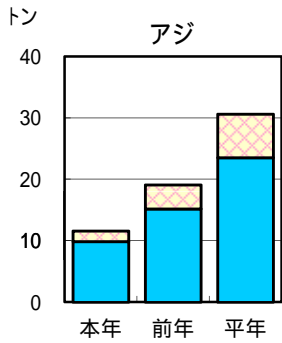
定置網

新潟県内主要定置網の水揚量(平成25年1月分)

単位:トン

魚種	アジ	サバ	イワシ	イナダ	小ブリ	中ブリ	大ブリ	メジマグロ	マグロ
両津湾	9.9	1.5	1.4	23.4	7.5	6.4	4.0	10.0	1.4
山北	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
岩船	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
糸魚川	1.5	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0
青海	0.2	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計	11.6	1.5	1.4	25.0	7.5	6.4	4.0	10.3	1.4
前年	19.1	16.1	0.0	3.9	68.6	74.8	48.0	5.0	1.3
5年平均	30.6	28.6	0.2	8.9	16.4	60.5	63.2	19.0	1.2

魚種	サワラ	サケ	サクラマス	スルメイカ	ヤリイカ	マダイ	ヒラメ	その他	計
両津湾	0.0	0.0	0.0	54.5	10.0	0.5	0.0	129.2	259.7
山北	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
岩船	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
糸魚川	1.2	0.0	0.0	0.0	0.4	0.5	0.5	3.5	9.5
青海	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.9	1.5
計	1.4	0.0	0.0	54.6	10.6	0.9	0.6	133.6	270.8
前年	10.8	0.0	0.0	71.4	2.1	0.8	0.1	37.2	359.4
5年平均	3.5	0.0	0.0	32.5	5.1	1.7	0.8	45.9	318.1



□南部(糸魚川・青海) □北部(山北・岩船) ■佐渡

・1月の水揚量は271トンで前年比75%、平年比(過去5ヶ年平均比)85%でした。
 ・アジ、サバは前年、平年を下回りました。
 ・イワシは前年、平年を上回りました。
 ・ブリ類では、イナダは前年、平年を上回りましたが、その他の銘柄は前年、平年を下回りました。詳しくは当所ホームページ「ブリ情報」に掲載
<http://www.pref.niigata.lg.jp/suikai/buri.html>
 ・マグロ類では、マグロは平年並み、メジマグロは前年を上回ったものの、平年を下回りました。

まき網 (平成25年1月分)

	アジ	サバ	イワシ	イナダ	ブリ	その他	合計
新潟	5	150	0	639	50	0	844
柏崎	0	0	0	0	0	0	0
寺泊	0	0	0	0	0	0	0
計	5	150	0	639	50	0	844
前年	0	0	0	6	139	1	146
5年平均	247	535	0	12	31	2	827

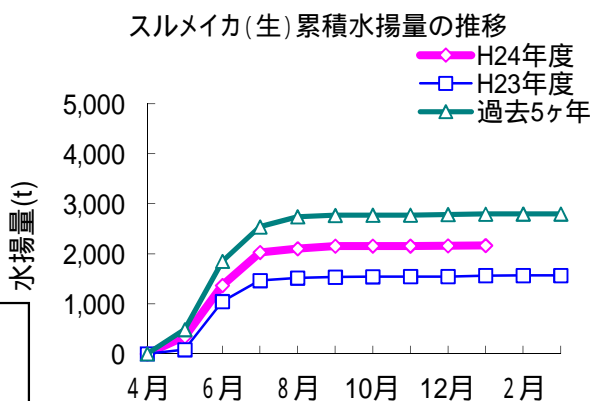
- ・1月の水揚量は827トンと、前年比578%、平年比(過去5ヶ年平均比)102%でした。
- ・水揚げの主体はイナダで、全体の76%を占めています。
- ・2月に入って、まとまったイワシの水揚げがあり、中旬までで約900トンとなっています。

いか釣 県内主要地区の水揚量(平成25年1月) 単位:トン

地区	隻数	水揚量
山北	0	0
岩船	0	0
新潟	0	0
両津	11	5
計	11	5
前年	44	18
5年平均	29	9

隻数:操業した延べ隻数

- ・1月の操業は両津地区のみで、水揚量は5トンでした。
- ・4~1月の累積水揚量は2,166トンで、前年比138%、平年比77%と引き続き平年を下回って推移しています。



大型クラゲ情報

本県沿岸域における漁業者からの出現情報は12月27日以降はなく、越路丸による1月28日~2月4日の目視調査でも大型クラゲの目撃はありませんでした。このことから、今年度の大型クラゲ情報は、今回をもって終了といたします。

近県の漁況…カッコ内の数字(%)は前年同月比(石川県は前年同旬比)

山形県(1月)

延縄:マダラ5.5トン(273%)、サワラ1.3トン(1,943%)、底びき網:マダラ91.7トン(238%)、ハタハタ36.8トン(259%)、スケトウダラ17.8トン(231%)、タイ類14.6トン(156%)、一本釣り:スルメイカ2.2トン(10%)、船凍イカ釣り:434.5トン(396%)、採貝藻漁業:ナマコ1.9トン(160%)、アワビ1.4トン(95%)

富山県(1月)

カワハギ類(定置網):737トン(488%)、アジ(定置網、八艘張網):218トン(144%)、スルメイカ(定置網、八艘張網、漁船漁業):215トン(105%)、ソウダガツオ(定置網、八艘張網):114トン(48%)、サバ(定置網、八艘張網):82トン(18%)、ペニズワイ(漁船漁業):54トン(73%)、ブリ(定置網):50トン(455%)

石川県(2月上旬)

定置網:スルメイカ65.9トン(202%)、ブリ51.7トン(347%)、カワハギ19.5トン(201%)、マアジ17.3トン(29%)、まき網:マイワシ548.7トン(前年無し)、フクラギ42.9トン(429,000%)、底びき網:アカガレイ23.8トン(87%)、ニギス22.0トン(46%)、刺網その他:マダラ48.9トン(140%)、ペニズワイガニ21.9トン(154%)